



令和2年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

令和2年1月31日

上場会社名 明星工業株式会社 上場取引所 東
 コード番号 1976 URL http://www.meisei-kogyo.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 大谷 壽輝
 問合せ先責任者 (役職名) 財務部長 (氏名) 有賀 健 TEL 06-6447-0275
 四半期報告書提出予定日 令和2年2月12日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 無
 四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

1. 令和2年3月期第3四半期の連結業績（平成31年4月1日～令和元年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2年3月期第3四半期	36,917	△3.2	4,193	△16.0	4,454	△15.2	2,985	△15.9
31年3月期第3四半期	38,129	△4.6	4,991	19.9	5,250	20.3	3,550	23.3

(注) 包括利益 2年3月期第3四半期 3,004百万円 (△6.4%) 31年3月期第3四半期 3,211百万円 (△3.9%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2年3月期第3四半期	57.52	—
31年3月期第3四半期	68.28	68.20

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2年3月期第3四半期	65,020	49,501	75.6	957.04
31年3月期	66,533	48,716	72.7	927.08

(参考) 自己資本 2年3月期第3四半期 49,176百万円 31年3月期 48,399百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
31年3月期	—	10.00	—	20.00	30.00
2年3月期	—	10.00	—		
2年3月期(予想)				10.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 令和2年3月期の連結業績予想（平成31年4月1日～令和2年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	53,000	0.4	5,200	△28.5	5,350	△29.0	3,500	△30.9	67.04

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2年3月期3Q	59,386,718株	31年3月期	59,386,718株
② 期末自己株式数	2年3月期3Q	8,002,258株	31年3月期	7,179,817株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2年3月期3Q	51,907,274株	31年3月期3Q	52,006,351株

（注）期末自己株式数には役員向け株式交付信託が保有する当社株式を含めて記載しております。また、期中平均株式数（四半期累計）の算定に当たり、その計算において控除する自己株式に、役員向け株式交付信託が保有する当社株式を含めております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。

また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7
3. 補足情報	8
(1) 受注高、売上高及び受注残高の状況	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、内需に支えられ緩やかな景気回復基調を維持してまいりましたが、米中貿易摩擦や自然災害発生の影響等により輸出や生産は低迷いたしました。先行きにつきましては、世界経済に安定化の兆しがみられるものの、英国のEU離脱問題や中東地域における地政学的リスクの高まり等、海外情勢の変化に対する不透明感や、人手不足の深刻化や輸送費上昇等によるコスト負担の増加もあり、景気後退への警戒感は強まっております。

このような経済状況のもと、当社グループの当第3四半期連結累計期間の受注高は、国内外における大型受注案件の減少等により、34,380百万円（前年同期比17.1%減）の計上にとどまりました。売上高は、メンテナンスおよびボイラ納入関連が堅調に推移しましたが、前連結会計年度に長期大型工事が完工したこと等により、36,917百万円（同3.2%減）の計上となりました。

また、利益面につきましても、売上高の減少等により、営業利益は4,193百万円（前年同期比16.0%減）、経常利益は4,454百万円（同15.2%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は2,985百万円（同15.9%減）の計上となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

①建設工事業

国内メンテナンス関連工事は堅調に推移しましたが、国内外におけるLNG関連の長期大型工事が前連結会計年度中に完工したこと等により、売上高は31,384百万円（前年同期比6.1%減）の計上となりました。また、売上高の減少等により、セグメント利益は3,731百万円（同19.1%減）の計上となりました。

②ボイラ事業

ボイラ納入が堅調に進捗したことにより、売上高は5,533百万円（前年同期比17.2%増）、セグメント利益は454百万円（前年同期比50.1%増）の計上となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における流動資産は43,664百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,376百万円減少いたしました。主な要因は未成工事支出金の増加2,144百万円、受取手形・完成工事未収入金等の減少2,086百万円、現金預金の減少1,895百万円であります。固定資産は21,355百万円となり、前連結会計年度末に比べ136百万円減少いたしました。主な要因は繰延税金資産の減少98百万円、投資不動産の減少34百万円であります。

この結果、資産合計は65,020百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,513百万円減少いたしました。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における流動負債は11,607百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,990百万円減少いたしました。主な要因は短期借入金の増加430百万円、未払法人税等の減少1,194百万円、未成工事受入金の減少343百万円、賞与引当金の減少313百万円であります。固定負債は3,910百万円となり、前連結会計年度末に比べ308百万円減少いたしました。主な要因は繰延税金負債の増加159百万円、長期借入金の減少460百万円であります。

この結果、負債合計は15,518百万円となり、前連結会計年度末に比べ2,298百万円減少いたしました。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は49,501百万円となり、前連結会計年度末に比べ785百万円増加いたしました。主な要因は親会社株主に帰属する四半期純利益の計上による増加2,985百万円、剰余金の配当による減少1,565百万円、自己株式の取得による減少688百万円であります。

この結果、自己資本比率は75.6%（前連結会計年度末は72.7%）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の連結業績（売上高、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益）につきましては、令和元年5月10日に公表いたしました業績予想を変更しておりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成31年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (令和元年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	20,862	18,966
受取手形・完成工事未収入金等	21,785	19,699
有価証券	300	400
未成工事支出金	1,347	3,491
商品及び製品	285	194
原材料及び貯蔵品	270	174
その他	275	777
貸倒引当金	△86	△40
流動資産合計	45,040	43,664
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物	9,654	9,880
機械・運搬具	4,705	4,698
土地	11,160	11,160
その他	1,428	1,366
減価償却累計額	△11,676	△11,844
有形固定資産合計	15,272	15,261
無形固定資産	72	69
投資その他の資産		
投資有価証券	3,335	3,327
投資不動産	2,145	2,111
退職給付に係る資産	10	23
繰延税金資産	172	73
その他	519	527
貸倒引当金	△37	△37
投資その他の資産合計	6,146	6,024
固定資産合計	21,492	21,355
資産合計	66,533	65,020

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成31年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (令和元年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	7,175	7,194
買掛金	740	787
短期借入金	310	740
未払法人税等	1,357	163
未成工事受入金	1,342	998
賞与引当金	474	160
役員賞与引当金	80	—
完成工事補償引当金	48	31
工事損失引当金	—	8
その他	2,068	1,522
流動負債合計	13,598	11,607
固定負債		
長期借入金	710	250
退職給付に係る負債	636	573
役員退職慰労引当金	136	141
役員株式給付引当金	23	39
繰延税金負債	1,811	1,971
再評価に係る繰延税金負債	483	483
資産除去債務	16	16
その他	399	435
固定負債合計	4,218	3,910
負債合計	17,816	15,518
純資産の部		
株主資本		
資本金	6,889	6,889
資本剰余金	1,166	1,179
利益剰余金	40,914	42,334
自己株式	△2,574	△3,239
株主資本合計	46,396	47,164
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	732	825
土地再評価差額金	958	958
為替換算調整勘定	355	267
退職給付に係る調整累計額	△43	△39
その他の包括利益累計額合計	2,003	2,012
新株予約権	1	—
非支配株主持分	315	325
純資産合計	48,716	49,501
負債純資産合計	66,533	65,020

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成31年4月1日 至令和元年12月31日)
完成工事高	38,129	36,917
完成工事原価	29,873	29,493
完成工事総利益	8,256	7,424
販売費及び一般管理費	3,264	3,230
営業利益	4,991	4,193
営業外収益		
受取利息	62	38
受取配当金	94	93
不動産賃貸料	169	185
その他	88	131
営業外収益合計	414	448
営業外費用		
支払利息	8	4
不動産賃貸原価	104	110
為替差損	11	14
固定資産除却損	20	15
その他	10	43
営業外費用合計	155	188
経常利益	5,250	4,454
税金等調整前四半期純利益	5,250	4,454
法人税、住民税及び事業税	1,495	1,242
法人税等調整額	171	215
法人税等合計	1,667	1,458
四半期純利益	3,583	2,995
非支配株主に帰属する四半期純利益	32	9
親会社株主に帰属する四半期純利益	3,550	2,985

(四半期連結包括利益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成30年4月1日 至 平成30年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成31年4月1日 至 令和元年12月31日)
四半期純利益	3,583	2,995
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△346	93
為替換算調整勘定	△34	△88
退職給付に係る調整額	8	3
その他の包括利益合計	△372	8
四半期包括利益	3,211	3,004
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,178	2,994
非支配株主に係る四半期包括利益	32	9

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自平成30年4月1日至平成30年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:百万円)

	建設工事業	ボイラ事業	計	調整額 (注1)	四半期連結損益 計算書計上額 (注2)
売上高					
(1) 外部顧客への売上高	33,406	4,723	38,129	—	38,129
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	29	138	167	(167)	—
計	33,435	4,861	38,297	(167)	38,129
セグメント利益	4,614	302	4,917	74	4,991

(注) 1. セグメント利益の調整額は、セグメント間取引の消去であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成31年4月1日至令和元年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:百万円)

	建設工事業	ボイラ事業	計	調整額 (注1)	四半期連結損益 計算書計上額 (注2)
売上高					
(1) 外部顧客への売上高	31,384	5,533	36,917	—	36,917
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	29	99	129	(129)	—
計	31,413	5,632	37,046	(129)	36,917
セグメント利益	3,731	454	4,185	7	4,193

(注) 1. セグメント利益の調整額は、セグメント間取引の消去であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3. 補足情報

(1) 受注高、売上高及び受注残高の状況

a. 受注高

区 分	平成31年3月期 第3四半期		令和2年3月期 第3四半期		対前年同期 増減	平成31年3月期	
	金額(百万円)	%	金額(百万円)	%		金額(百万円)	%
建設工事業	36,408	87.8	31,547	91.8	△4,860	49,418	88.0
ボイラ事業	5,053	12.2	2,832	8.2	△2,220	6,746	12.0
合 計	41,461	100.0	34,380	100.0	△7,080	56,165	100.0

b. 売上高

区 分	平成31年3月期 第3四半期		令和2年3月期 第3四半期		対前年同期 増減	平成31年3月期	
	金額(百万円)	%	金額(百万円)	%		金額(百万円)	%
建設工事業	33,406	87.6	31,384	85.0	△2,022	46,351	87.8
ボイラ事業	4,723	12.4	5,533	15.0	810	6,459	12.2
合 計	38,129	100.0	36,917	100.0	△1,212	52,810	100.0

c. 受注残高

区 分	平成31年3月期 第3四半期		令和2年3月期 第3四半期		対前年同期 増減	平成31年3月期	
	金額(百万円)	%	金額(百万円)	%		金額(百万円)	%
建設工事業	15,230	68.2	15,459	78.0	229	15,296	68.4
ボイラ事業	7,104	31.8	4,360	22.0	△2,743	7,061	31.6
合 計	22,334	100.0	19,820	100.0	△2,514	22,357	100.0